



生活クラブ風車



夢風News

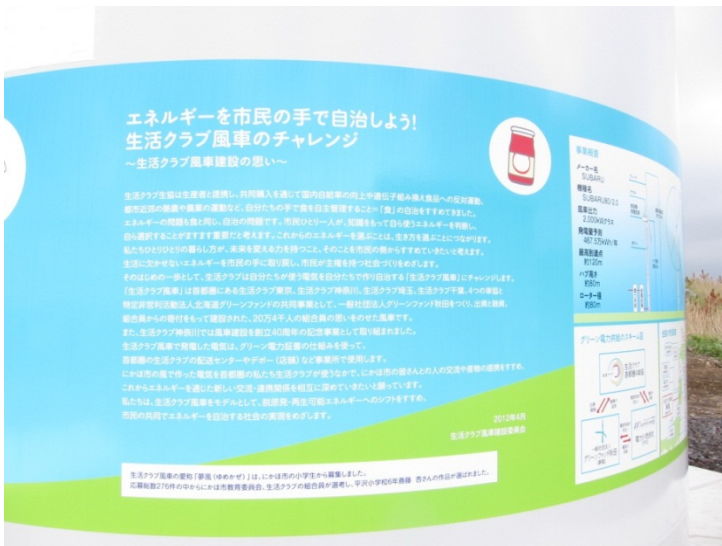
Vol.2

●発行 2012. 8. 15 一般社団法人グリーンファンド秋田

●発行責任者 半澤彰浩 (代表理事) ●編集責任者 鈴木伸予

■ 第2回理事会報告 ■

○ 8月1日、一般社団法人グリーンファンド秋田の第2回理事会を開催し、第1四半期の決算報告を承認しました。売電収入は計画を若干下回りましたが、これは4月の爆弾低気圧により風車を稼働できなかったことが主な要因で大きな問題ではありません。



○ また、風車建設後に地元の方からの苦情などはでていないか?という質問があり、現地スタッフに確認したところ、苦情は一切ないとのことでした。むしろ、今まで何もないところに風車が建って景色が良くなったといわれたとのこと。また、建設後の騒音測定でも環境基準値を下回る値を確認しています。

○ その他、視察・交流・学習会のルール、ニュースレターの発行計画、事務局業務託覚書等を承認しました。

■ 生活クラブ風車の発電実績 ■

	発電量 (KWh)	平均風速 (m/s)	設備利用率 (%)
3月	206, 112	9. 3	24. 0
4月	129, 551	5. 2	11. 5
5月	269, 955	4. 8	18. 1
6月	165, 489	3. 9	11. 5
7月	164, 806*	3. 8	11. 1

*数値に誤りがありました。お詫びして訂正します。

○生活クラブ風車は順調に運転しています。北九州地方に大雨を降らせた梅雨前線が秋田を通過した7/12, 13日は風速6mの風が吹き、設備利用率37%となりましたが、全体には、風が弱く、発電量は少なくなっています。これは、計画通りです。

【設備利用率って?】 設備容量 (生活クラブ風車は1990kW) に対する発電電力量 (kWh) の割合です。

$$\text{設備利用率} = \text{発電量 (kWh)} \div (\text{設備容量 (1990kW)} \times 24 (\text{時間}) \times (\text{日}))$$

■ 生活クラブ風車ツアーが行われました ■

「生活クラブ風車」の建設を機に、組合員の皆さんに、にかほ市をもっと知ってもらおうと、にかほ市の協力のもと、組合員対象のツアーが生活クラブ連合会の企画（20人参加）で7月29日～31日に開催されました。*ツアー企画実施は（株）ゆうエージェンシー

生活クラブ風車を見に行こう！

～生活クラブ風車ができた秋田県にかほ市の 自然と文化を巡る旅～

<1日目>

奈曽の白滝：鳥海山の雪解け水が集まり流れ落ちる名瀑を見学

獅子が鼻湿原：奇形ブナあがりこが棲む巨大ブナ森をトレッキング

<2日目>



◎生活クラブ風車の見学

市民風力発電の原田さんの案内で風車の中に入って見学しました。タワーの下には、かわいらしい消費材の絵や、生活クラブ風車建設の思いなどが書かれています。ナセルまでの高さ80m、羽の先端まで120m、真下から見上げると迫力があります。

この日はあいにく、風速2.6mと風が弱く、風車の羽が止まっていました。

ほんとうに残念！！と思っていたところ、帰り際に風車が回り始めてよかった(^)vです

<3日目>

鳥海ブルーライン、横岡そば打ち体験、元滝伏流水見学、芭蕉散歩道の散策



飛良泉：京都に銀閣寺が建立された1487年（室町時代）創業の全国で3番目に古い蔵元です。応仁の乱の戦禍を逃れ、船で日本海を北上していたところ、鳥海山の美しさに惹かれ、にかほの地に居を構えたとのこと。

5月に風車建設稼働記念取組として、生活クラブ全体でお酒の共同購入をしました。

